らないソレカラ又政治上の選擧法と云ふやうな事が皆無分らない、分らないから選擧法とは如何な法律で議院とは如何な役所かと尋ねると彼方の人は只笑て居る、何を聞くのか分り切た事だと云ふ樣な譯、ソレが此方では分らなくてどうにも始末が付かない又黨派には保守黨と自由黨と徒黨のやうな者があつて双方負けず劣らず鎬を削て爭ふて居ると云ふ、何の事だ太平無事の天下に政治上の喧嘩をして居ると云ふサア分らないコリヤ大變なことだ何をして居るのか知らん少しも考の付かう筈がない彼の人と此の人とは敵だなんと云ふて同じテーブルで酒を飲で飯を喰て居る少しも分らないソレが略分るやうにならうと云ふまでには骨の折れた話で其關れ因縁が少しづゝ分るやうになつて來て入組んだ事柄になると五日も十日も掛てヤット胸に落ると云ふやうな譯でソレが今度洋行の利益でした

それから其逗留中に誠に情けなく感じたことがあると申すは私共の出立前からして日本國の次第々々に攘夷論が盛になつて外交は次第々々に不始末だらけ今度の使節が露西亞に行た時に此方から樺太の境論を持出して其談判の席には私も出て居たので日本の使節がソレを云出すと先方は少しも取合はない或は地圖なぞを持出して地圖の色は斯う〳〵云ふ色ではないか自から此處が境だと云ふと露西亞人の云ふには地圖の色で境が極れば此地圖を皆赤くすれば世界中露西亞の領分になつて仕舞ふだらう又これを青くすれば世界中日本領になるだらうと云ふやうな調子で漫語放言、迚も寄付かれないマア兎にも角にも互に實地を調べた其上の事に爲やうと云ふので樺太の境は極めずに宜加減にして談判は罷になりましたがソレを私が傍から聞て居て是れは迚も仕樣がない一切萬事便る所なし日本の不文不明の奴輩が先威張りして攘夷論が盛になればなる程日本の國力は段々弱くなる丈けの話で仕舞には如何云ふやうになり果てるだらうかと思て實に情けなくなりました

社說

支那の政變に就て

今回支那の政變は之を目して老論と少論との衝突と云ふも可なり抑も近來の改革は同國皇帝が少壯改革派の意見を採用し着々斷行したるの結果にして恰も帝の獨斷に出でたるものゝ如し蓋し改革の必要は彼國上下の一般に認むる所にして政府中の故老輩と雖も從來の儘にして飽くまでも當に安んずるの者はなきことならんなれども其黨の眼を以て皇帝の擧動を見れば恰も民間志士の議論を聞て直に實行するなど如何にも輕率至極にして[illegible]の掛念なきを得ず改革は固より必要なりと雖も何百年來の故例舊慣を改むるには自から固有の秩序を保て漸次に進まざる可らず單に白面書生の言を容れ年少氣鋭の勢に乘じて斷ずるときは如何なる極端に趨るやも知る可らず容易ならざる大事にして社稷の爲めには代へ難しとて遂に今回の政變を見るに至りしものならん聞く所に據れば西太后の如き兼て賢明の聞えある女性にして改革には最も熱心のよしなれども流石に多年來の經驗に乏しからざるが故に皇帝の擧動に就ては窃に不安の念を懷き居たることとて或は故老大臣輩の說に同意して自から攝政に決心したるやも知る可らずと云ふ左れば今回の政變に皇帝は恰も幽閉せられ改革派の政客は捕縛せられたりと云ふも大局の上より見れば單に皇帝を中心として運動したる一派の政客を斥けたるまでにして北京政府の政權は必ずしも守舊故老黨の手に落ちたるに非ず隨て今後衝突を見るの掛念はある可らずなど認むるものもあらんなれども我輩の所見を以てすれば皇帝の改革說は決して一身の特發に非ず彼國の少壯社會には夙に是種の說を懷くもの少からず政府故老輩の溫和說に滿足せずして建白に新聞に氣焰を吐きつゝある折柄、偶然にも若皇帝の意志に投じ帝の手を借りて實行の端を開きたるのみ即ち其改革說は所謂少論にして到底政府の老論と相容る可らず蓋し改革の一事に就ては双方共に目的を同うするものなれども民間の少論は只管進むに急にして故老輩より見るときは過激一偏の空論に類する其反對に政府の老論は兎角舊慣に拘泥して果斷に乏しきの嫌を免かれず少論の最も喜ばざる所にして因循姑息と認めざるを得ず革新の時代に際すれば老少兩論の發動は孰れの國にも免かれざるの數にして衝突又衝突の中には遂に少論の勝利に歸するや疑ふ可らず故に今回支那に於ては老論、勝を制して皇帝及び一派の政客、勢を失ひたりとするも國中の少論は決して之が爲めに消滅す可きに非ず寧ろ其反動として益々勢力を逞うするに至ること必然なれば支那の爲めに謀れば世界進步の大勢に徵して事の成行を考へ成る可く其衝突を小にして國の進步を妨げざるの一事に注意せざる可らずと思ふに政府の故老輩と雖も既に自から改革の必要を悟りたる上は今回の事件の如き從來の歷史に於ける革命謀反の騷動なぞと同樣に見る可らず實際には改革の目的を同うしながら只その程度を殊にするまでの相違にこそあれば之に對するには其急激を懲らし今後の擧動を愼ましむるを主とし反逆の罪人として嚴刑を以て之に臨み其黨類を絶滅するなどの亡狀は斷じて避けざる可らず若しも然らず急激に對するに急激を以てし國中の少論は飽くまでも根絶せざる可らずとて一網打盡の手段に出づることもあらんか一時或は目的を達することあるも既に其端を開きたる少壯の改革論は決して政府の威力の爲めに跡を絶つ可きに非ず益々反動の勢を呈し更らに一轉して眞正の急激論と爲り飽くまでも政府に反抗する其成行は殆んど想像外のものある可し從前の時勢ならんには單に國內の騷動、政府の顚覆を見るのみにて止む可しと雖も今日は決して然らず若しも双方の爭、いよ〳〵過激に渉り遂に力を以て相鬪ふに至り勝敗容易に決せずして恰も無政府の有樣を現はすときは自から外國干涉の端を開かざるを得ず我國王政維新の騷動にも外國人の中には竊に其間に周旋して勢力を逞うせんとしたるものなきに非ず幸にして事の早く定まりたるが爲めに干涉の實を見るに至らざりしかども支那今日の有樣に於て一たび外國干涉の端を開くときは恰も今の朝鮮と同樣の觀を呈して獨立の實を失ふの恐れなきに非ず大に警しむ可き所なれば此一段に至りては在朝在野老論少論の別に拘はらず苟も支那國民たらんものは第一に自國の獨立を眼中に置き互に相恕し相容れて衝突の災を避け穩に改革の目的を達するに勉めんこと切に希望に堪へざるなり

終りに臨んで我國の支那に對する方針は如何と云ふに其改進々步を望むの情は固より切なれども彼の政府の主義の變化の爲めに此方の擧動を殊にするが如き斷じて爲さゞる所なり其方針は始終渝らずして若しも老論家が局に當りて實際改革に躊躇することもあらんには利害を說て之を促し又少論家が勢を得て漫に急激の變化を企つるときは須らく其輕擧を警しむ可きのみ日本人は只隣國の平和進步を希望するものにして其國內の小變化の如き毫も意に介せず飽くまでも其政府を友として共に文明の事を與にせんとするものなり

憲政黨の長短

政府部內の折合、兎角に妙ならず動もすれば軋轢せんとするの色あるが中に近頃世人をして聊か案外の思ひを爲さしめたる一事は彼の豫算問題なり從來豫算の編成に付ては各省思ひ〳〵に經費を要求して大藏省は其始末に困却し交涉又交涉閣議又閣議、議論百出して事、容易に定まらざるの例なるに今回は意外にも平穩にして格別の押問題もなく只二三度の相談にて無造作に結了し殊に陸海軍との交涉の如き餘程面倒なる可しとの世評もありしことなれども是れもスラ〳〵と進行して直に纏まりしは政府方の得意とする所なる可し蓋し從來の政府には各省割據の弊あり各大臣は一錢にても主務省の經費を增さんとして殆んど國家の經濟如何を顧みず從ふて必須の經を要求して恰も國庫金分取りの姿を呈したることなれども新內閣は然らず割據の弊は尙ほ免れざるまでも各々大體に着目して初めより無理なる注文を提出せず事業の緩急、國庫の都合を察して專ら調和を計りしが爲め右の如き結果を生じたるなりと云ふ果して然らんには當局者の間に協同和合の精神あるは明白にして時に爭論することあるも此精神をさへ失はざれば以て大破裂を免る可し民黨政府の爲めに賀す可きことなれども別に一つの困難は黨と政府との關係なり元來政黨內閣に於ては黨議即ち閣議、閣議即ち黨議にして其間に差別ある可らず若しも內閣は內閣、政黨は政黨なりとて閣議の外に黨議を定めて強ひて當局者を掣肘するが如きことあらば恰も二箇の政府を立つるものにして到底政黨政治の美を留む可らず然るに黨員昨今の擧動を察すれば敢て政府を他人視して少しも信用せず或は黨議と稱して公然改革を迫り若しくは別に團體を組織して言責實行を促すなど如何にも餘所々々しきのみならず中には放言漫語當局者の無能を罵り若しくは其政策を非難する者さへなきに非ず機關新聞の如きも名こそ機關なれ實は敵か味方か殆んど分らざるほどの次第にして仲間同士が互に論爭することあるのみならず時としては政府の計畫を攻擊することあり特に甚だしきは官吏を任用するに政黨員が傍より容喙するが如き奇談中の奇談なり蓋し過般以來新に登用したる人物中に面白からざる者ありて世間の評判よろしからざるより斯くは黨の干涉を招くに至りしことならんなれども役人の任免すら自由にすること能はざる樣にては大臣は恰も木偶視せらるゝものにして迚も活潑なる運動は望む可らず固より大臣の擧動悉く是なるに非ず心得違も多かる可しと雖も之を防ぐには自から法あり其の[illegible]より公然怒鳴込むが如き如何にも不體裁にして世間には爲めに疑惑を抱くもの多かる可きのみならず黨員と閣員との交情を害して遂には双方の不利益を招くこともある可し現に角黨中の有力者を推して內閣を組織せしめたる上は例の兄公女公が嫁を苦むるが如く傍より口喧しく小言を云はず相當に信任して思ふ存分に手腕を振はしめんこと我輩の敢て忠告する所なり

"Will you lend me five shillings, old chap? I want to lend it to Jones." "Why lend it to Jones?" "Well, you see, he owes me five shillings and he wants to return it."—*The Sketch.*

オイ君、僕に五圓貸して異れ給へナ米田に貸して遣りたいから

何故米田に貸して遣るんだ

米田が僕に五圓借があつて其金を返したいと云てるからサ、分たかネ

Bob (to Tommie, who has just been spanked)—"Tommie!" *Thomas*—"Yes!" Bob—"Don't you wish you were an ironclad?"—*Bazar.*

坊太郎（今しも仕置きの爲め打たれたる富吉に向ひ）富さん

富吉　ウン

坊太郎　お前、甲鐵艦だつたら可かつたと思はないか